



全国大会激励金交付式

ふたたび小国から全国へ！

令和7年度国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ」に高校生1人、第5回全日本ビーチバレーボールU15選手権大会に中学生2人が出場しました。大会に先立ち8月21日に激励金交付式を行い、町長などから激励金を交付しました。

出場選手からは「今まで支えてくれた家族やコーチに恩返しできるようなプレーをしたい」と意気込みを話してくれました。

出場選手（競技名 選手名（学年）・所属）

■ビーチバレーボール

舟山葵さん（3年）・聖光学院高校

船山瑠莉さん（3年）、木村莓さん（3年）・小国中学校



写真左から：船山瑠莉さん／木村莓さん

Yui 夏祭り2025開催

町民がひとつに歌い踊り、楽しむ

8月22日、おぐにスポーツクラブYui（舟山孝夫代表）が主催するYui夏まつり2025が小国町多目的屋内運動場あいべで開催されました。

当日は約500人のかたが会場を訪れ、飲食物の出店をはじめ、のど自慢大会や盆踊り、抽選会などが行われ、大きなにぎわいを見せていました。

小国音頭に合わせた盆踊りに参加した来場者からは「久しぶりに多くの人と一緒に小国音頭を踊ることができ、嬉しく懐かしい気持ちになった」と祭りを楽しんでいる声が聞かれました。

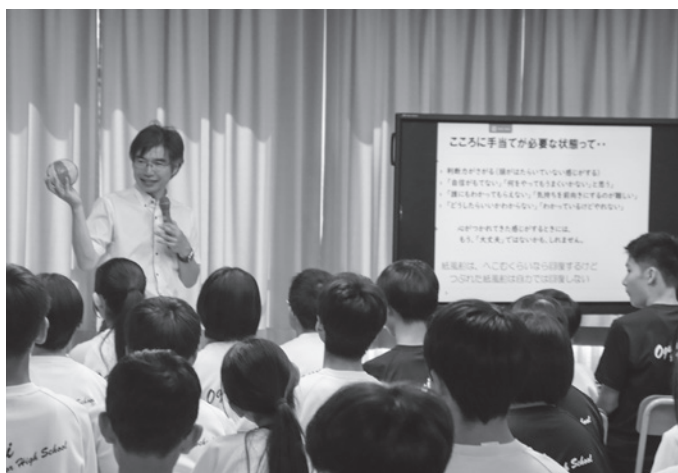


中学生対象「SOSの出し方講座」

心が疲れた時、信頼できる人に相談を

県の「SOS出し方教育」の一環である「SOSの出し方講座」が8月25日に、小国中学校・叶水中学校の生徒を対象に行われました。

講座では、講師に迎えた山形県立保健医療大学の安部寛明氏による「紙風船はへこんだ時は自身で回復できるが、つぶれた時は外部の力が必要となる。これは人の心も同じであり、心が潰れてしまいそうな時は迷わず相談してほしい」との人の心を紙風船に見立てたお話に、生徒たちは、自分の心との向き合い方について考えを深めていました。



▲心を紙風船に見立てて講座が行われる

第64回少年の主張小国地区大会 日頃の思いを言葉に

第64回山形県少年の主張小国地区大会が、8月28日におぐに開発総合センターで開催され、町内各中学校から計3人が出場しました。

過去の自分の経験を通して得られた自身の成長について発表した小国中学校3年の遠藤壽莉さんが最優秀賞に選ばれ、9月5日に開催された置賜ブロック大会においても、自分の思いを堂々と述べていました。

■最優秀賞

小国中学校3年 遠藤壽莉さん 演題 過去の自分

■優秀賞

小国中学校3年 勝見真子さん 演題 走ることが好き
 叶水中学校2年 岩崎 詩さん 演題 一枚の新聞から



▲写真左2人目から勝見真子さん、遠藤壽莉さん、岩崎詩さん

町内小中学校運動会開催 組の誇りを胸に熱戦！

9月13日に叶水小中学校、9月20日に小国小学校においてそれぞれ運動会が開催されました。

叶水小中学校では、地域のかたと合同の競技も行われ、児童生徒と大人が一つになり全力で取り組んでいる様子がみられました。また、小国小学校では、低、中、高学年ごとの団体種目が行われ、競技に勝利した組からは大きな歓声があがっていました。両校とも、観覧していた保護者や地域のかたからも子どもたちの活躍に対し、拍手や声援が送られ、大いに盛り上がりを見せました。



▲叶水小中学校大運動会の応援パフォーマンス



▲小国小学校低学年団体競技「まり入れ」



▲小国小学校高学年選抜リレー